

消費税増税は家計を冷やし、経済を壊す

消費税はいま上げるべきではない。いまこそ、消費税上げるなをあげよう——日本共産党議員

をあげよう——日本共産党議員 橋爪団長は、「安倍内閣は参院選での有権者の審判を無視して10月より消費税率を上げようとしているが、とんでもない。毎月の勤労統計は7カ月連続で下がっているし、消費不況が続いている。ここで消費税率を上げたら、家計をいっそう冷やだませ、経済を壊すことにつながっていく。新聞各社の世論調査でも消費税引き上げ反対が賛成を大きく上回っている」「9月市議会でも市長が一般質問に答えて、市内で税率引き上げを前にした駆け込み需要は『顕著な動きはない。先日の経済懇談会でも目立った動きはないとのことだった』とのべている」と訴えました。

ない道がある。公共事業での無駄を削る、一機116億円もするF35戦闘機を105機も爆買いするようなことをやめればいいことだ」などと訴えました。

さらに橋爪団長は、憲法改悪の動きについても言及、「第4次安倍内閣は憲法改悪をがむしゃらに進めようとしているが、これは許されぬことだ。70数年前に日本は二度と戦争はしないと決意し、憲法9条も入った。朝日新聞や共同通信の世論調査でも反対が賛成を10ポイントほど上回っている。みんなで運動して平和憲法を守っていきましょう」とのべました。

この日はまずまずの天気だったこともあり、訴えを聴いて下さる市民の姿があちこちで見られました。



(写真は野菊)

そして橋爪団長は、「政府、安倍内閣は、消費税は社会保障財源を確保するために上げるものだと



いじめ認知・解消件数、30日以上欠席不登校児童生徒数

	いじめ認知・解消件数				不登校児童生徒数 (30日以上)	
	小学校		中学校		小学校	中学校
	認知件数	解消件数	認知件数	解消件数		
平成29年度	223件	186件	109件	69件	28人	114人
平成30年度	271件	219件	94件	55件	44人	140人
比較	48件	33件	△15件	△14件	16人	26人

困っている子どもたちのためにいっそうの支援を

子どもへの虐待、いじめなど子どもたちをめぐる状況は依然として厳しい。今回の決算審査の中では、電話相談「子どもほっとライン」や学校問題解決支援プロジェクトチーム(JAST)など市教委の取組状況が明らかにされました。

上の表は一昨年度、昨年度のいじめ認知・解消件数及び不登校児童生徒数



文教経済常任委員会で質問する上野議員。(5日)

です。いずれも各年度中の件数です。いじめ解消に至らなかったものの多くは翌年度に解消されています。ただ、依然として解消されないものもあります。

野澤教育長は、昨年の9月議会で、「困っている子どもさんをどう支えていくか。お金の使い方の大転換の時期に来ている」とのべていましたが、まさにそういう時期がいます。相談体制のいっそうの強化が求められています。

日本共産党上越市議員団ニュース

No.640 2019年9月29日

連絡先 橋爪 法一 090-5392-1961 (吉川区代石)
橋本 正幸 080-1980-9855 (三和区鴨井)
上野 公悦 090-7260-9407 (頸城区中柳町)